

AXIES 部会活動状況報告

(2017 年度報告)

番号	部 会	説明者
1	CIO 部会	主査：北野
2	IT ベンチマーキング部会	主査：岡田
3	情報教育部会	部会：布施
4	オープンソース技術部会	主査：柴山
5	学術・教育コンテンツ共有流通部会	部会：山地
6	ソフトウェアライセンス部会	主査：藤村
7	認証連携部会	主査：松平
8	クラウド部会	部会：西村
9	ICT 利活用調査部会	主査：重田
10	教育技術開発部会	主査：常盤
11	高品質・セキュリティ ICT 部会	主査：村瀬

CIO部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動内容

- 総会の日と年次大会期間中に部会開催(2回)
- CIO向け講演会の実施
 - ・「大学・共同利用機関のためのクラウド導入・利用支援」
国立情報学研究所 アーキテクチャ科学研究系 教授 合田 憲人 氏
 - ・「The Other Transformation of ICT」
John O' Brien 氏 EDUCAUSE President & CEO

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

会員校のCIOの相互交流・相互研修を中心に次の活動を行う。

- ・各大学の抱える共通課題やベストプラクティスを学ぶ。
- ・CIOのリーダーシップ養成を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

2017年度の活動計画

- 部会会議の開催(2回:5月総会時・年次大会時)
- 年次大会でのセッション企画
- CIO向け講演会, セミナーの実施

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事:北野正雄(京都大学)
- 主 査:北野正雄(京都大学)
- 構成員:各正会員のCIO 又は
CIOの代理として登録された者

AXIES 大学ICT推進協議会

ITベンチマーキング部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動計画

- ① 部会員の募集
- ② 副査および運営委員の選定および委嘱
- ③ 既存調査事業の回答データをAXIES加盟大学から収集し、ITベンチマーキング部会で集計分析し、AXIES加盟大学間で共有できる枠組みについて検討・実施を図る。
- ④ 年次大会における企画セッションの実施により、③についての状況報告と議論をする。ITベンチマーキングの意義とその評価項目等についても議論する。
- ⑤ ITベンチマーキングに係わる講演会の実施により、ITベンチマーキングの意義について啓蒙するとともに、③の実施結果について報告する。

AXIES 大学ICT推進協議会

部会の目的

- EDUCAUSE のコアデータサービスの調査票の翻訳、および日本の制度に合わせて調査項目の見直しを行う。
- 日本の高等教育機関向けのベンチマークを作成し、これを参考にして、適切なIT投資を行い、教育・研究・管理・運営・経営に必要な指標を作成することを目標に議論を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動内容

- 年次大会・企画セッションにおいて、既存の学術情報基盤実態調査やEducauseのコアデータサービスの内容等について整理・報告した。ITベンチマーキング部会の今後の活動方針と活動内容(IT調査)について議論した。
- 今年度は特に、Educauseのコアデータサービスの 2016 Top 10 Issuesに基づき、阪大・京大・九大におけるICT戦略に係る取り組みについて報告を行った。他大学の参考になったと思われる。

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事: 森原 一郎 (大阪大学)
- 主 査: 岡田 義広 (九州大学)
- 副 査: 未 定
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦された者

AXIES 大学ICT推進協議会

2017年度の活動計画

- ① 部会員の募集
- ② 副査および運営委員の選定および委嘱
- ③ 既存調査事業の回答データをAXIES加盟大学から収集し、ITベンチマーキング部会で集計分析し、AXIES加盟大学間で共有できる枠組みについて実施を図る。
- ④ 年次大会における企画セッションの実施により、③についての状況報告と議論をする。ITベンチマーキングの意義とその評価項目等についても議論する。
- ⑤ ITベンチマーキングに係わる講演会の実施により、ITベンチマーキングの意義について啓蒙するとともに、③の実施結果について報告する。

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会 2016年度 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2016年度の活動内容

- 年次大会での企画セッションの実施
 - 「情報倫理ビデオ・新作活用ワークショップ」
- シンポジウム「これからの大学の情報教育」の開催
 - 情報処理学会一般情報教育委員会と連携してAXIES 2016に連続する日程で2016年12月17日に開催
- 情報倫理デジタルビデオ小品集6の作成
 - フリップの英語化、字幕付与などにも取り組む

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:活動目的

本部会では、情報教育等について、

- 国内の状況を調査・集約するとともに、
- ネットワークセキュリティ確保のための適切な情報倫理教育のコンテンツの調査、研究、整備を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2017年度の活動計画

- 2016年度の体制を継続して活動
- 情報倫理ビデオについて
 - 2016年度に改訂した情報倫理ビデオについて、留学生用のコンテンツの検討などフォローアップ活動を行う。
- シンポジウム「これからの大学の情報教育(第2回)(仮称)」の開催
 - AXIES 年次大会に接続した日程で現場の教員が参加しやすい土曜日(12月16日)に情報教育に関するシンポジウムを開催
 - 情報処理学会一般情報教育委員会と共催
- 情報教育教材発表会の開催
 - 各大学で作成している公開可能教材を公募、表彰を行う
- 部会運営委員会、情報倫理ビデオTFの開催

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2016年度体制

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| • 担当理事:
櫻井克年(高知大学) | • 運営委員:
静谷啓樹(東北大学) |
| • 主査:
喜多 一(京都大学) | 西野和典(九州工業大学) |
| • 副査:
布施泉(北海道大学) | 和田智仁(鹿屋体育大学) |
| | 萩谷昌己(東京大学) |
| | 香山瑞恵(信州大学) |
| | 西端律子(畿央大学) |

AXIES 大学ICT推進協議会

オープンソース技術部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動内容

- Moodle Fukuoka Cafe (7月)
- Ja Sakai Unconference (9月)
- 熊本応援 Moodle 情報交換会 (10月)
- AXIES年次大会企画セッション (12月)
 - Moodle Plugin の利用の勧め
 - 日本版NGDLEを考える [学術・教育コンテンツ共有流通部会及び教育技術開発部会との合同開催]
- Ja Sakai Conference (3月)

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

会員各組織内でオープンソースソフトウェア (OSS) を活用するために、OSSの利用実態調査を行い、OSS活用に必要な技術を修得すべく合同研修、共同開発、標準化を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

2017年度の活動計画

- 運営体制の見直し (6月)
- Moodle Fukuoka Cafe (6月)
- Sakai/Moodle Unconference (8月頃)
- Moodle 講習会・講演会 (10月頃)
- AXIES年次大会企画セッション (12月)
 - 2件程度
- Ja Sakai Conference (3月)

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員 (2016年度)

- 担当理事: 吉田和幸 (大分大学)
- 主査: 柴山悦哉 (東京大学)
- サブグループ
 - Moodle 代表: 大西淑雅 (九州工業大学)
 - Sakai 代表: 宮崎誠 (畿央大学)
 - Kualii, IMS, ...
- 運営委員, 協力員: 計約20名

AXIES 大学ICT推進協議会

AXIES 総会
2017/5/18

部会のご紹介

学術・教育コンテンツ共有流通部会

大学ICT推進協議会 (AXIES)

部会メンバー

役職	氏名	所属
担当理事	大野 高裕	早稲田大学・理事
主査	山田 恒夫	放送大学・教養学部・教授
副査	逸村 裕	筑波大学大学院・教授
運営委員		
	重田 勝介	北海道大学・情報基盤センター・准教授
	中野美知子	早稲田大学・遠隔教育センター・教授
	林 敏浩	香川大学図書館・情報機構総合情報センター・教授
	山地 一禎	国立情報学研究所・准教授
	元木 環	京都大学・学術情報メディアセンター・助教
	山口真之介	九州工業大学情報工学部・助教

※ 運営委員募集中/次回部会定例会議で承認予定

部会について

(学術・教育コンテンツ共有流通部会)

目的

「本部会では、大学等において開発蓄積された、学術・教育コンテンツの共有・流通・再利用・標準化を促進し、日本の大学の学術と教育の振興を図る。」(理事会)

事業計画の方向性

- ・当初：さまざまな機関や団体で行われてきた活動や実践の情報や知見、問題点や解決方法の収集・共有
- ・2013-：会員機関で協働可能なプロジェクトの立ち上げ (部会内タスクフォース)

2016年度事業の概要

2016年8月22日(月)・23日(火)	特別研究会「IMS LTI and Caliper Hackathon at SSS2016」(函館・大沼公園、主催:情報処理学会 コンピュータと教育研究会(CE)・教育学習支援情報システム研究会(CLE))を後援
8月25日(木)	第1回部会研究会「IMSワークショップ」(東京、主催:法政大学 情報メディア教育研究センター、放送大学教育支援センター、日本IMS協会、IMS GLC)を共催
10月21日(金)	第2回部会研究会「教育情報化と著作権フォーラム:どうする!? どうなる!? 著作権法改正と教育情報化」(東京・NID) (CIO部会と共催)
10月27日(木)	第3回部会研究会「教育データアナリティクストラック: IMS標準を活用した教育情報の連携と教育改善」(東京、eラーニングアワードフォーラム2016) (教育技術開発部会と共催)
12月14日(水) - 16日(金)	AXIES年次大会(京都大学、場所:国立京都国際会館) 部会企画セッション 1.[WB2] 高等教育のグローバル化、その背景と地域差(後援:日本オープンコースウェアコンソーシアム) 2.[FB1] 著作権法が変わる?: LMS による教材の公衆送信と補償金(CIO部会と共催) 3.[FB2] 日本版NGDLEを考える:学習解析・教育情報システム連携・国際標準化(教育技術開発部会、オープンソース技術部会と共催)

活動の方向性

- ✓学術・教育コンテンツの共有再利用・流通・電子出版のあり方に関する情報交換・意見集約の場
- ✓メディアの融合、教育・学習の変容、サービスの多様化、持続可能な新たなビジネスモデルなどを想定し、次世代の社会インフラ・システムをめざした、大きな枠組みでの議論
- ✓産官学による新たな連携の在り方を検討し、高等教育における将来ビジョンを共同構築・共有
- ✓海外の類似の団体や、国際標準化団体との情報共有・意見交換

2017年度事業(案):研究会等

月日	事業内容
2017年	
6月	第1回部会研究会・第1回部会定例会議(東京)【テーマ未定】(NEE、IMS-JS、JM00C等と共催予定)
7月	第2回部会研究会(東京)【IMSワークショップ】(IMS-JS等との共催)
10月	第3回部会研究会(東京・e-Learning Awardフォーラム)【テーマ未定】
12月13-15日	AXIES年次大会・第2回部会定例会議(広島)・部会セッション予定
2017年	
1-2月	第4回部会研究会(場所未定)【テーマ未定】

このほか、著作権改正に関する研究会を1-2回開催予定

2017年度事業（案）：部会内TF

- ① 次世代メタデータ検索・リポジトリ連携TF
- ①-2 博物館等における研究資源アーカイビング事業とのメタデータ相互利用TF
- ② MOC/SPOC/電子教科書プラットフォームTF（学習解析等を活用したパーソナル学習過程の最適化）
- ③ e-Learning国際標準化TF（IMS-GLC/IMS-JS等との連携）
- ④ 大学等における教材開発・利用時の著作権対応に関する共通指針TF（著作権改正問題フォローアップ）
- ⑤ 映像コンテンツ開発再利用支援システムTF

- 今年度（こそ）、すべてのTFでイベント
- ③等、他部会（OSS, EdTech部会等）との連携も視野

ソフトウェアライセンス部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動内容

- マイクロソフトと包括契約(EES)などに関する契約の推進
 - 契約見直しにともなく再調整を実施
- ウイルス対策ソフト
 - 年次大会で企画セッションを開催
 - Symantecと包括契約
 - その他の包括契約の検討

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- 大学においてソフトウェアライセンスを安価に契約できる体制の構築
- 各大学におけるソフトウェアライセンスの締結・管理・利用・課題について調査・検討し、会員間で情報共有
- ソフトウェアベンダとの交渉やソフトウェアライセンス管理システムの共同開発

AXIES 大学ICT推進協議会

2017年度の活動計画

- 引き続き正会員、賛助会員から部会員募集
- ウイルス対策ソフトの包括契約の調整・推進
- 年次大会でのセッション企画
- 部会会議の開催(遠隔会議を活用)
- 大学で使用するソフトウェアライセンスのあり方に関する検討

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事: 岡田 光正(放送大学)
- 主 査: 藤村 直美(九州大学)
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦されたもの者

AXIES 大学ICT推進協議会

認証連携部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

2016年度の活動内容

- 年次大会企画セッションの開催(約50名参加)
 - アカデミックIDaaS最前線
 - 認証基盤におけるID管理の現状と課題の共有
 - 将来的なID管理の一手法となりうるIDaaSの最新動向について議論
- 部会の開催(5月、12月)
 - 持続可能な体制整備の一環として運営委員を選定
 - 賛助会員企業の製品の試用・評価に関する議論
 - 学生属性を利用した学割サービス提供について議論
- 学認CAMP2016をNIIと共催
 - 学認における技術要素・運用事例・提供サービス等について議論

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- 認証連携に関する普及啓発活動
 - NIIが中心となり推進している「学認」をはじめ、認証連携に係る様々な技術・サービス等の利用拡大に向けた取り組みを行う
- 認証連携の在り方についての議論
 - 学認やクラウドサービス等の普及により認証連携の多様化・広域化が進む中で、各大学における認証基盤をどのように整備していくかを含めた統括的な議論を行う

AXIES 大学ICT推進協議会

2017年度の活動計画

- 9月
 - 第1回部会の開催
 - Japan Identity Cloud Conference2017(仮称)を開催(協賛企業との連携)
- 10月頃
 - 学認CAMP2017の開催(学認との連携)
- 12月
 - 年次大会企画セッションの開催
 - 第2回部会の開催

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事 : 安達 淳(国立情報学研究所)
- 主 査 : 松平拓也(金沢大学)
- 副 査 : 永井孝幸(京都工芸繊維大学)
細川達己(慶應義塾大学)
- 運営委員 : 中村素典(国立情報学研究所)
五十嵐一浩(成城大学)
河野圭太(岡山大学)
江川淳一(エクスジェン・ネットワークス株式会社)
中田寿穂(日本マイクロソフト株式会社)
山下克美(ファルコンシステムコンサルティング株式会社)
- 構成員 : 正会員22名、賛助会員7名

AXIES 大学ICT推進協議会


クラウド部会 2016年度活動報告と 2017年度活動計画

主査: 棟朝雅晴(北海道大学)
副主査: 西村浩二(広島大学)
梶田将司(京都大学)
滝島繁則(さくらインターネット)

AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

「クラウドソリューションカタログ2016」の編集

- 初心者にとって「膨大な」クラウドソリューションの中から、大学向けに適したソリューションを選択することは困難
- 特に、利用条件やセキュリティなど、留意すべきポイントを、わかりやすく整理すると便利
- 実際に利用する場合には、詳細な契約条件などをチェックする必要があるが、その前に、どのようなサービス、ソリューションが存在するかを分かり易く提示することを目的とし、カタログとして編集した



AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

クラウド部会の目的・体制

「大学が保有するプライベートクラウドシステムやクラウドサービス事業者が提供するパブリッククラウドシステムの利用に関するベストプラクティスの共有や、新しいクラウド型サービスの共同開発・共同運用に関する議論と実装を行う。」

担当理事: 高井 昌彰(北海道大学)
主査: 棟朝 雅晴(北海道大学)
副査: 西村 浩二(広島大学), 梶田 将司(京都大学),
滝島 繁則(さくらインターネット)

AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

2017年度からの体制変更について

2017年度からは、担当理事・主査の交代に伴い、以下の体制となる予定

担当理事: 棟朝 雅晴(北海道大学)
主査: 西村 浩二(広島大学)
副査: 梶田 将司(京都大学)
滝島 繁則(さくらインターネット)

AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

2016年度活動実績

- クラウド部会開催(それぞれ企画セッションを併催)
 - 第14回: 5月26日@学術総合センター(国立情報学研究所)
 - 第15回: 8月29日@北海道大学(学術交流会館)
 - CloudWeek2016@Hokkaido University(8/29~31)会場にて
 - アカデミックインタークラウドシンポジウム2016: 企画セッション開催
 - 第16回: 12月14日@京都国際会議場
- クラウドセキュリティ・コンプライアンスに関する議論
 - パネルセッション(5月26日)を開催し、議論した
 - クラウドサービスチェックリスト(学認クラウド)との連携等
- クラウドソリューションカタログの編集
 - AXIES2016年次大会で配布, AXIESホームページでの配布

AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

2017年度活動計画

- クラウド部会開催予定
 - 第17回: 9月4~7日のいずれか@北海道大学
 - CloudWeek2017@Hokkaido University(9/4~6 or 5~7)会場にて
 - アカデミックインタークラウドシンポジウム2017: 企画セッション開催
 - 第18回: 12月13~15日のいずれか@広島
 - AXIES2017年次大会会場にて
 - 第19回: 3月@広島
 - 大学等におけるクラウドサービス利用シンポジウム2018会場にて
- クラウドソリューションカタログの編集
- クラウド調達・導入における課題の整理・解決策の共有
- クラウド共同調達・共同利用・システム構築の検討

AXIES 大学ICT推進協議会 クラウド部会

ICT利活用調査部会

主査 重田勝介(北海道大学)

AXIES 大学ICT推進協議会

平成28年度の活動状況

事業内容	
4月から7月	高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査結果の分析
8月から12月	高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査結果の報告書作成 高等教育機関におけるBYODを活用した教育改善に関する調査の準備
12月	高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査結果の公開 AXIES年次大会におけるICTの利活用に関する調査結果の最終報告
1月から3月	高等教育機関におけるBYODを活用した教育改善に関する調査の実施

2016年度は、2015年度に実施した過去調査の分析をもとに、国内の高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査を実施する。前年度調査の最終結果をAXIES年次大会で実施するほか、報告書を刊行し公開する。

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- 高等教育機関におけるICT利活用の重要性
 - 大学教育の質向上やスケーラビリティの確保
 - 多様な学び手に対する学習機会の提供手段
- ICT利活用の実態把握が不可欠
 - エビデンスに基づいた利活用の未来像提示
- 国内外におけるICT活用教育の調査を実施
 - 過去の類似調査による蓄積と成果を引き継ぐ

AXIES 大学ICT推進協議会

平成27年度調査 報告書の公開

- 「高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査研究」
- AXIES HPで公開
 - <https://axies.jp/ja/ict>
- 過去調査の一覧も掲載



AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- ・ 担当理事： 横矢直和 (奈良先端科学技術大学院大学)
- ・ 主査： 重田勝介 (北海道大学)
- ・ 構成員： 酒井博之 (京都大学)
- 辻靖彦 (放送大学)
- 稲葉利江子 (津田塾大学)
- 平岡斉士 (熊本大学)

AXIES 大学ICT推進協議会

平成28年度の調査

- BYODを活用した教育改善に関する調査研究
 - BYODを活用した教育改善についての我が国及び諸外国における先進的な取組の実施方法や実施体制等を分析・研究することにより、高等教育の質の向上等への活用方策について検討することを目的とする
- 調査項目
 - 我が国の高等教育機関等におけるBYODの実施状況 (アンケート調査)
 - 産業界や諸外国など多分野における取組状況の調査 (文献調査等)
 - 先進的な実践例の収集

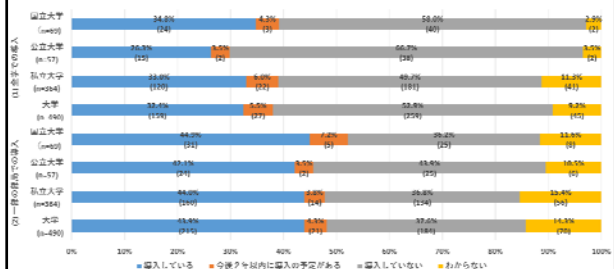
AXIES 大学ICT推進協議会

回答率

設置区分	調査対象校	有効回答数	回収率
4年制大学	787	490	62.3%
国立	86	69	80.2%
公立	89	57	64.0%
私立	612	364	59.5%
短期大学	360	183	50.8%
高等専門学校	57	40	70.2%
合計	1204	713	59.2%

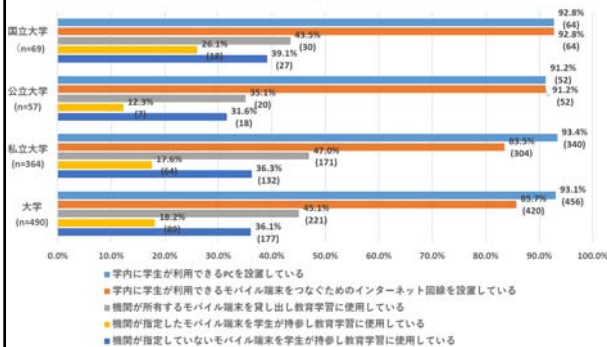
AXIES 大学ICT推進協議会

学内におけるBYODの取組状況



AXIES 大学ICT推進協議会

BYODの導入形態



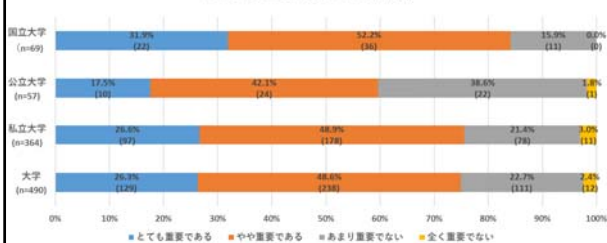
AXIES 大学ICT推進協議会

平成29年度の活動内容

事業内容	
4月から7月	高等教育機関におけるBYODを活用した教育改善に関する調査結果の分析
8月から12月	高等教育機関におけるBYODを活用した教育改善に関する報告書作成 高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査の準備
12月	高等教育機関におけるBYODを活用した教育改善に関する調査結果の公開 AXIES年次大会におけるBYODを活用した教育改善に関する調査結果の最終報告
1月から3月	高等教育機関におけるICTの利活用に関する調査の実施

AXIES 大学ICT推進協議会

BYODの重要性の認識




AXIES 大学ICT推進協議会

「高等教育機関等におけるICT活用教育の推進に関する調査研究」

- 高等教育機関等におけるICTの利活用状況について調査
 - 組織戦略
 - オープンエデュケーション
 - ICT活用教育実施状況
 - ICT活用教育の利点・欠点
 - 学内の支援体制
- 平成30年度に報告書を公開予定

AXIES 大学ICT推進協議会



2017年度
通常総会

教育技術開発部会 (EdTech部会) 活動報告および計画

2017年 5月 18日
常盤 祐司 (部会主査、法政大学)
yuji.tokiwa.dc@hosei.ac.jp



運営委員会(2017年度)

	氏名	所属	備考
担当理事	鎌田 弘之	明治大学	大学
主査	常盤 祐司	法政大学	大学
副査	山形 裕之	ソニービジネスソリューション株式会社	企業
運営委員	喜多 一	京都大学	大学
運営委員	武田 考正	株式会社内田洋行	企業
運営委員	深澤 良彰	早稲田大学	大学
運営委員	山村 貴秀	富士ゼロックス株式会社	企業


3



Contents

- 趣旨
- 運営
- 2016年度 活動実績
- 2017年度 活動計画

1



2016年度活動計画レビュー

2016.8.3 運営委員会/研究会 (京セラ丸善様/東京)

2016.10.25 運営委員会/研究会 (富士ゼロックス様/大阪)

2016.12.14-16 AXIES年次大会(京都) 企画セッション


2017.3.6 運営委員会/研究会 (早稲田大学様/東京)

計画通り開催した

2016年度の年次計画(2015年度計画)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			研究会			研究会		AXIES 年次大会 企画 セッション			研究会
			運営 委員会			運営 委員会					運営 委員会


4



趣旨

教育技術開発部会では、新しいテクノロジーおよび標準を、教育の場で利用するために、**企業と大学が一丸となってそれらを用いた教育手法・技術を共同で開発し**、大学におけるそれらの実践的な利活用のあり方を提案する。提案に際しては企業がテクノロジーを紹介し、大学が教育の場での利用方法を説明するなど、単なる製品の紹介にとどまらない産学共同提案を義務付ける。

2



研究会事例 - 第4回研究会 (2017/3/6)

13:00 研究会の進め方
山形裕之 (部会副主査、ソニービジネスソリューション株式会社)

13:20 Learning Analyticsと教学IRなどの教育ビッグデータの現状と限界、および企業の貢献の可能性
山川 修 (福井県立大学)

14:00 早稲田大学におけるIRの展開 -BIツールを用いた教学データの分析-
姉川 恭子 (早稲田大学)

14:40 休憩(名刺交換や情報交換)

15:15 研究セッション1:
シスコ文教向け最新の取り組みと大学での先進的な事例創出の可能性
見松 利恵 (シスコシステムズ合同会社)

16:00 研究セッション2:
新しいコンセプトで教育をサポートする動画システム
手塚 敬一 (Panopto)
村上 雅章 (株式会社SEA)

16:45 まとめ 常盤 祐司 (部会主査、法政大学)

全学レベルのIT活用事例紹介

製品やサービスの活用方法討議

5

参加状況 AXIES

(参考) 研究会参加申込者

	第1回 (2016/3/3)	第2回 (2016/8/3)	第3回 (2016/10/25)	第4回 (2017/3/6)
申込 (大学/企業)	39 (9/30)	40 (8/32)	22 (8/14)	56 (19/37)

大学 : 企業 = 1:2

6

提案 AXIES

研究会などのイベント情報をメンバー機関の構成員
にお知らせするために、

年次大会参加者を登録したメーリングリスト

があると望ましい。

7

- 2017年度 活動計画 AXIES
- 2016年度からの継続
 - 研究会
 - ・ 招待講演者がコメンテータを兼務
 - ・ 開催地：関東(2)、関西(1)
 - ・ 発表持ち時間 45分 (発表：20分、討論：25分)
 - 年次大会
 - ・ 企業および大学による発表
 - 研究会改善・提案
 - テーマを設定したプログラム
 - ・ ビデオ、Learning Analytics、AI、IMS標準…
 - プログラム構成
 - ・ 招待講演、企画セッション、研究セッション x2
 - プロジェクトインキュベーション
 - ・ 共同プロジェクトの企画、提案および実証実験
- 8

高品質セキュリティICT部会 2016年度 活動報告

2016年6月 発足

AXIES 大学ICT推進協議会

1

高品質・セキュリティICT部会： 2016年度の活動

- 会員内外にて、部会部員を広く募集し、広範囲に情報収集・議論
- 部会の方向付けと課題整理
- 部員相互のICT化を充実させるとともに、部員外へも情報発信

1. 技術交換合宿：2016年12月京都にて
プレゼン集 資料発行

2. 技術発表会：AXIES年次大会にて
招待講演2件

石田賢治教授 広島市立大学 情報処理センターセンター長
岩井孝則氏 NEC システムプラットフォーム研究所

AXIES 大学ICT推進協議会

4

高品質・セキュリティICT部会： 活動目的

本部会では、来たるべきIoT・第5世代無線時代におけるICTのあり方について、

- 国内外の研究状況を調査・集約するとともに、
- 国内研究者および技術開発者の議論の場を提供し、将来ICTの実現に向けた準備を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

2

高品質セキュリティICT部会： 2017年度の活動計画

- 2016年度の体制を継続して活動
 - 運営委員会の充実
- 賛助会員企業との情報交換
 - 招待講演
- AXIES 年次大会

AXIES 大学ICT推進協議会

5

高品質・セキュリティICT部会： 2016年度体制

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> • 担当理事：
伊藤義人
(名古屋大学/国立岐阜工業高等専門学校) • 主査：
村瀬 勉(名古屋大学) • 副査：
長谷川剛(大阪大学) | <ul style="list-style-type: none"> • 運営委員：
(幹事)小畑博靖(広島市立大学) 矢守恭子(朝日大/早大) 塩田茂雄(千葉大学) 関屋大雄(千葉大学) 計字生(NII) チリムゲ(電通大学) 新熊亮一(京都大学) 太田能(神戸大学) ... |
|--|--|

AXIES 大学ICT推進協議会

3